



地元開催インターハイ出場  
チバリヨ～西原高校男子サッカー部!



先日行われた沖縄県高校総体サッカー競技(男子)では、西原高校が準優勝となり、開催県枠で2007年ぶりに全国大会に出場することが決定しました。

今回の全国高等学校総合体育大会(インターハイ)は南部九州ブロック4県で開催されます。陸上競技を始め8競技10種目が沖縄県で実施され、サッカー競技が西原町他7市町村を会場に開催されます。高校生最大のスポーツの祭典をみんなで盛り上げるため、そして地元西原高校の応援をよろしくお願いします。

6月9日

待機児童解消に向けて



町の新しい認可保育園としてこばとゆがふ保育園(譜久里安子園長)が4月1日に開所し、このほど落成式が行われました。町や国の補助金を活用し建設された同園の定員は100名で、町の待機児童解消につながると期待されています。宮本康申理事長は「どんな子どもも生き生きと育つことのできる保育を目指して取り組んでいきたい」とあいさつをしました。



宮本康申理事長

西原町には綱引や獅子舞、八月遊び(村遊び)などのように集落の繁栄や五穀豊穡を祈願する伝統がたくさん残っています。沖縄のカレンダーなどでもよく見かける「ウマチー」もその一つです。「ウマチー」は、琉球王府時代に行われていた豊穡祈願・収穫祭で、稲作発祥の地とされる知念・玉城の地を巡り、五穀豊穡を祈るものでした。それが村々へと広がり、それぞれの御嶽や拝所を巡ること、同じように豊穡を祈願したといえます。

現在ウマチーは、旧暦の二月、三月、五月、六月に行われていますが、琉球王府時代には日付までは決められておらず、明治以後に旧暦十五日に定日化したといわれています。

もともと二月ウマチー、三月ウマチーは麦、五月ウマチー、六月ウマチーは稲の豊穡祈願と収穫祭でしたが、稲作等が衰退した現在では、集落や門中、家の繁栄を

文化財コラム  
旧暦六月十五日はumachi-

祈願する行事へと意識が移ってきているようです。

ウマチーに関連するものとして、六月ウマチーの祭祀が終わった後に、集落の子どもたちによって綱引が開催されることがあり、ウマチー綱やワラビ(童)綱と呼ばれています。町内では、棚原、小那覇、小波津、我謝の四字で行われます。

ウマチーにおける祈願の内容やその様子は少しずつ変わってきましたが、私たちの生活の中にはこれまで培ってきた歴史や伝統文化が息づいています。

ウマチー綱の様子(2017)



我謝



小波津

問い合わせ

教育部文化課文化財係  
☎ 944-4499



平園自治会「防災訓練」を実施



地域の防災力を高めようと、平園自治会による防災訓練が住民45名参加のもと3月24日に実施されました。はじめに、巨大地震による津波が発生したとの想定で避難訓練を行い、その後消火訓練などを行いました。

避難訓練では、住民それぞれが自宅から避難場所までの所要時間を計り真剣に取り組んでいました。消火訓練では、消防職員の指導の下、的を目標けて消火剤の噴射に挑戦し、また、大きな声で「火事だ!」と周りの人に伝えることが延焼を防ぐ上で一番大事ということを学びました。最後にマネキンを使ってAEDの使い方を学び、心肺蘇生術に取り組みました。

同自治会は、過去に河川の氾濫による浸水被害を受けた地域で危機意識が高く、今回の訓練を通して更に住民の防災意識が高まりました。



6月3日

いつものむ いつもの水に 日々感謝



6月1日から全国一斉に行われる水道週間に合わせて、西原町と西原町管工事協同組合(宜野座清徳理事長)の共催による恒例の節水パレードが行われました。水道に対する理解と関心を高め、水資源の大切さを呼びかけることを目的として、色鮮やかな装飾がついた10台の車両が列をなして町内を巡回し、町民に水の大切さと節水を呼びかけました。

※タイトルは令和元年度水道週間スローガンです。

5月19日

兼久自治会 落語で大笑い



兼久公民館の建て替え資金造成イベント「大人の落語会&フォークソング」が同公民館で行われ、町内外より50名を超える観客が詰めかけました。ステージは「TKBショウワーズ」による昭和歌謡とフォークソングで幕を開け、県内で寄席を行っている「南亭こったい」さん他3人による落語が行われました。どの囃しも大笑いでしたが、「南亭こったい」さんの全編うちなーぐちによる噺は、客席が笑いに包まれました。観客からは、「生の落語は初めてでとっても面白かった。久しぶりに大声で笑いました。次回も楽しみです」との声が聞かれました。



5月21日

死亡事故ゼロ1年 浦添署達成!



浦添警察署はこのほど、昭和60年の開署以来初となる交通死亡事故ゼロ1年(平成30年5月4日～令和元年5月3日)を達成し、沖縄県警察本部より表彰を受けました。この素晴らしい結果は浦添警察署を中心とした各種団体、事業所、地域の皆様による交通安全ボランティアなど献身的な活動のおかげです。今後も記録を継続し、2年連続達成を目指してみんなで交通安全を心がけましょう。

守ろう交通ルール!加害者にならないために

- ・飲んだら乗らない! 飲酒運転0!
- ・危険です! スマホ運転!
- ・子どもの飛び出し注意! 一時停止の徹底!

